



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 大光銀行
コード番号 8537 URL <http://www.taikobank.jp/>代表者 (役職名) 取締役頭取
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長
定時株主総会開催予定日 2025年6月24日
有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (報道機関向け)(氏名) 川合 昌一
(氏名) 近藤 慎一
TEL 0258-36-4111
配当支払開始予定日 2025年6月25日
特定取引勘定設置の有無 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2025年3月期の連結業績(2024年4月1日～2025年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	22,436	2.1	3,891	18.4	2,495	45.3
2024年3月期	21,968	0.5	3,285	46.8	1,716	34.0

(注) 包括利益 2025年3月期 Δ 2,161百万円 (—%) 2024年3月期 5,006百万円 (—%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益 経常利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	261.93	258.52	3.2	0.2	17.3
2024年3月期	180.55	178.39	2.2	0.2	14.9

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 4百万円 2024年3月期 11百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,678,812	75,522	4.4	7,849.60
2024年3月期	1,625,132	78,165	4.7	8,140.59

(参考) 自己資本 2025年3月期 74,806百万円 2024年3月期 77,509百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	40,931	846	Δ 649	127,103
2024年3月期	1,598	Δ 19,399	Δ 592	85,974

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	476	27.6	0.6
2025年3月期	—	30.00	—	35.00	65.00	619	24.8	0.8
2026年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00		25.6	

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,700	5.8	1,950	Δ 27.1	1,190	Δ 34.1	124.89
通期	23,820	6.1	4,030	3.5	2,600	4.2	272.87

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	9,671,400 株	2024年3月期	9,671,400 株
2025年3月期	141,379 株	2024年3月期	150,037 株
2025年3月期	9,528,077 株	2024年3月期	9,506,998 株

(参考)個別業績の概要

1. 2025年3月期の個別業績(2024年4月1日~2025年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		%	経常利益		%	当期純利益		%
	百万円			百万円			百万円		
2025年3月期	21,980		1.9	3,802		18.3	2,461		45.7
2024年3月期	21,558		0.4	3,213		48.8	1,689		33.7

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期	258.32	254.95
2024年3月期	177.68	175.55

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	1,675,749	73,250	4.3	7,668.12
2024年3月期	1,622,888	76,733	4.7	8,044.42

(参考) 自己資本 2025年3月期 73,077百万円 2024年3月期 76,593百万円

(注)「自己資本比率」は(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2026年3月期の個別業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		%	経常利益		%	当期純利益		%	1株当たり 当期純利益
	百万円			百万円			百万円			円 銭
第2四半期(累計)	11,440		5.6	1,870		△28.6	1,160		△35.1	121.74
通期	23,250		5.7	3,850		1.2	2,510		1.9	263.43

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は、決算短信に添付しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(当連結会計年度における連結範囲の重要な変更)	12
(会計方針の変更に関する注記)	12
(セグメント情報等の注記)	12
(1株当たり情報の注記)	13
(重要な後発事象の注記)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18
5. その他	20
役員の異動	20

(参考資料)

2024年度決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済を顧みますと、年度前半においては、個人消費は持ち直しに足踏みがみられた一方、生産や設備投資は企業収益の改善を背景に持ち直しの動きがみられました。年度後半においては、設備投資の持ち直しの動きが続いたほか、個人消費にも持ち直しの動きがみられ、景気全体としては、年度を通して緩やかな回復が続きました。

当行グループの主たる営業基盤である新潟県の経済につきましては、個人消費は一部で弱い動きを伴いつつも回復が続いたほか、企業収益に改善の動きがみられ、設備投資も持ち直すなど、全体としては緩やかな持ち直しが続きました。

(当期の経営成績)

当期の連結経営成績につきましては、以下のとおりであります。

当行グループの経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加による資金運用収益の増加や役員取引等収益の増加などにより、前年同期比4億68百万円増加の224億36百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用や営業経費が増加したものの、その他業務費用やその他経常費用が減少したことなどにより、前年同期比1億39百万円減少の185億44百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比6億6百万円増加の38億91百万円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、経常利益が増加したことなどにより、前年同期比7億79百万円増加の24億95百万円となりました。

報告セグメントごとの業績につきましては、以下のとおりであります。

① 銀行業

当行単体の経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加による資金運用収益の増加や役員取引等収益の増加などにより、前年同期比4億22百万円増加の219億80百万円となりました。

経常費用は、資金調達費用や営業経費が増加したものの、その他業務費用やその他経常費用が減少したことなどにより、前年同期比1億67百万円減少の181億77百万円となりました。

以上の結果、経常利益は、前年同期比5億89百万円増加の38億2百万円となりました。

当期純利益は、経常利益が増加したことなどにより、前年同期比7億72百万円増加の24億61百万円となりました。

② その他

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における主要勘定の残高につきましては、以下のとおりであります。

預金等（預金＋譲渡性預金）は、法人預金や公金預金の増加などにより、前年同期比314億92百万円増加し、1兆4,692億85百万円（増加率2.1%）となりました。

貸出金は、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したことなどにより、前年同期比228億17百万円増加し、1兆1,709億1百万円（増加率1.9%）となりました。

有価証券は、前年同期比101億53百万円減少し、3,429億70百万円（減少率2.8%）となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金の減少などにより、前年同期比26億43百万円減少し、755億22百万円（減少率3.3%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの概況につきましては、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金等（預金＋譲渡性預金）及び借入金増加などにより409億31百万円の流入（前年同期比393億33百万円の流入増加）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の売却・償還などにより8億46百万円の流入（前年同期は193億99百万円の流出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払などにより6億49百万円の流出（前年同期比57百万円の流出増加）となりました。

これにより当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末比411億28百万円増加し、1,271億3百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2026年3月期の通期の業績見通しにつきましては、第13次中期経営計画(計画期間:2024年4月~2027年3月)の施策を着実に実施することにより、連結の経常収益は238億20百万円、経常利益は40億30百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は26億円を見込んでおります。

また、当行単体の経常収益は232億50百万円、経常利益は38億50百万円、当期純利益は25億10百万円を見込んでおります。

本業績予想は、現時点において入手可能な情報や合理的であると判断する一定の前提に基づき算出しておりますが、今後、状況の進展や事業の進捗を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当行は、銀行の公共的使命を念頭に置き経営基盤強化に向けた内部留保の充実を考慮しつつ、株主に対する配当を基本とした利益還元を通して資本効率の向上を図ることを基本方針としており、1株につき50円の年間配当を下限とし、親会社株主に帰属する当期純利益の水準に応じて弾力的に株主への利益還元を努めることとしております。

2025年3月期の期末配当につきましては、1株当たり35円00銭とさせていただきます。これにより、1株当たり中間配当金の30円00銭と合わせ、年間配当金は65円00銭となります。次期の配当につきましては、中間配当の35円00銭と期末配当の35円00銭を合わせ、年間配当金は70円00銭を予定しております。

内部留保金につきましては、経営環境の変化に対応すべく、収益力、経営基盤の強化に有効投資してまいりたいと考えております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、国内の同業他行との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	85,979	127,108
金銭の信託	2,966	2,956
有価証券	353,123	342,970
貸出金	1,148,084	1,170,901
外国為替	2,305	2,136
その他資産	12,624	9,779
有形固定資産	14,668	14,491
建物	4,479	4,263
土地	9,043	8,507
リース資産	775	896
建設仮勘定	1	531
その他の有形固定資産	369	293
無形固定資産	864	719
ソフトウェア	793	670
ソフトウェア仮勘定	16	3
その他の無形固定資産	55	44
退職給付に係る資産	3,724	5,200
繰延税金資産	1,941	3,903
支払承諾見返	4,435	4,920
貸倒引当金	△5,587	△6,275
資産の部合計	1,625,132	1,678,812
負債の部		
預金	1,399,881	1,430,361
譲渡性預金	37,912	38,924
債券貸借取引受入担保金	23,998	28,747
借入金	70,200	88,100
外国為替	14	10
その他負債	8,189	9,935
賞与引当金	413	429
役員賞与引当金	10	15
睡眠預金払戻損失引当金	328	313
偶発損失引当金	140	142
再評価に係る繰延税金負債	1,440	1,389
支払承諾	4,435	4,920
負債の部合計	1,546,966	1,603,290

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
利益剰余金	56,902	59,071
自己株式	△312	△294
株主資本合計	74,798	76,985
その他有価証券評価差額金	△542	△5,965
土地再評価差額金	2,813	2,567
退職給付に係る調整累計額	439	1,219
その他の包括利益累計額合計	2,710	△2,178
新株予約権	139	173
非支配株主持分	516	541
純資産の部合計	78,165	75,522
負債及び純資産の部合計	1,625,132	1,678,812

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	21,968	22,436
資金運用収益	15,122	17,088
貸出金利息	11,559	12,575
有価証券利息配当金	3,302	4,057
コールローン利息及び買入手形利息	0	0
預け金利息	128	331
その他の受入利息	131	123
役務取引等収益	3,566	3,782
その他業務収益	122	133
その他経常収益	3,158	1,431
償却債権取立益	168	442
その他の経常収益	2,989	989
経常費用	18,683	18,544
資金調達費用	241	1,147
預金利息	148	973
譲渡性預金利息	1	21
コールマネー利息及び売渡手形利息	89	87
債券貸借取引支払利息	2	46
借入金利息	—	19
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,982	2,046
その他業務費用	1,165	464
営業経費	11,630	12,075
その他経常費用	3,662	2,809
貸倒引当金繰入額	780	1,147
その他の経常費用	2,881	1,661
経常利益	3,285	3,891
特別利益	6	57
固定資産処分益	6	57
特別損失	652	148
固定資産処分損	54	12
減損損失	597	135
税金等調整前当期純利益	2,639	3,800
法人税、住民税及び事業税	1,060	1,192
法人税等調整額	△160	86
法人税等合計	899	1,278
当期純利益	1,740	2,521
非支配株主に帰属する当期純利益	24	26
親会社株主に帰属する当期純利益	1,716	2,495

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
当期純利益	1,740	2,521
その他の包括利益	3,265	△4,683
その他有価証券評価差額金	2,581	△5,422
土地再評価差額金	—	△39
退職給付に係る調整額	684	779
包括利益	5,006	△2,161
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	4,982	△2,187
非支配株主に係る包括利益	24	26

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	55,474	△441	73,242
当期変動額					
剰余金の配当			△474		△474
親会社株主に帰属する当期純利益			1,716		1,716
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△24		128	104
自己株式処分差損の振替		24	△24		—
土地再評価差額金の取崩			210		210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	1,428	128	1,556
当期末残高	10,000	8,208	56,902	△312	74,798

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△3,123	3,024	△244	△344	209	493	73,601
当期変動額							
剰余金の配当							△474
親会社株主に帰属する当期純利益							1,716
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							104
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	2,581	△210	684	3,054	△70	22	3,007
当期変動額合計	2,581	△210	684	3,054	△70	22	4,564
当期末残高	△542	2,813	439	2,710	139	516	78,165

(株)大光銀行(8537)2025年3月期 決算短信

当連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	10,000	8,208	56,902	△312	74,798
当期変動額					
剰余金の配当			△523		△523
親会社株主に帰属する当期純利益			2,495		2,495
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△9		18	9
自己株式処分差損の振替		9	△9		—
土地再評価差額金の取崩			205		205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	2,168	18	2,186
当期末残高	10,000	8,208	59,071	△294	76,985

	その他の包括利益累計額				新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△542	2,813	439	2,710	139	516	78,165
当期変動額							
剰余金の配当							△523
親会社株主に帰属する当期純利益							2,495
自己株式の取得							△0
自己株式の処分							9
自己株式処分差損の振替							—
土地再評価差額金の取崩							205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△5,422	△245	779	△4,889	34	24	△4,830
当期変動額合計	△5,422	△245	779	△4,889	34	24	△2,643
当期末残高	△5,965	2,567	1,219	△2,178	173	541	75,522

（4）連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）	当連結会計年度 （自 2024年4月1日 至 2025年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,639	3,800
減価償却費	620	817
減損損失	597	135
持分法による投資損益（△は益）	△11	△4
貸倒引当金の増減（△）	531	687
賞与引当金の増減額（△は減少）	△194	15
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	10	4
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	△322	△333
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	48	—
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△20	△14
偶発損失引当金の増減（△）	△4	2
資金運用収益	△15,122	△17,088
資金調達費用	241	1,147
有価証券関係損益（△）	65	875
為替差損益（△は益）	40	2
固定資産処分損益（△は益）	48	△44
貸出金の純増（△）減	△14,774	△22,816
預金の純増減（△）	△11,495	30,479
譲渡性預金の純増減（△）	△2,216	1,011
借入金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	18,100	17,900
預け金（預入期間三ヶ月超）の純増（△）減	△5	—
債券貸借取引受入担保金の純増減（△）	12,126	4,748
外国為替（資産）の純増（△）減	227	169
外国為替（負債）の純増減（△）	8	△3
資金運用による収入	15,260	17,107
資金調達による支出	△263	△771
その他	△4,069	4,553
小計	2,067	42,383
法人税等の支払額	△469	△1,452
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,598	40,931
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△156,550	△115,700
有価証券の売却による収入	104,873	77,685
有価証券の償還による収入	28,055	39,080
金銭の信託の減少による収入	5,000	—
有形固定資産の取得による支出	△203	△643
有形固定資産の売却による収入	88	506
無形固定資産の取得による支出	△663	△81
無形固定資産の売却による収入	—	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△19,399	846

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△116	△123
配当金の支払額	△474	△523
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△0	△0
ストックオプションの行使による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△592	△649
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△18,393	41,128
現金及び現金同等物の期首残高	104,368	85,974
現金及び現金同等物の期末残高	85,974	127,103

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における連結範囲の重要な変更)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

当行グループは、報告セグメントが銀行業のみであり、当行グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」にはクレジットカード業務等が含まれております。

（1株当たり情報の注記）

	前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり純資産額	8,140円59銭	7,849円60銭
1株当たり当期純利益	180円55銭	261円93銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	178円39銭	258円52銭

（注）1. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (2024年3月31日)	当連結会計年度 (2025年3月31日)
純資産の部の合計額	百万円	78,165	75,522
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	656	715
（うち新株予約権）		(139)	(173)
（うち非支配株主持分）		(516)	(541)
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	77,509	74,806
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	9,521	9,530

（注）2. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,716	2,495
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,716	2,495
普通株式の期中平均株式数	千株	9,506	9,528
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	115	125
うち新株予約権	千株	115	125
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

（重要な後発事象の注記）

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
現金預け金	85,979	127,108
現金	9,209	8,402
預け金	76,769	118,706
金銭の信託	2,966	2,956
有価証券	352,851	342,696
国債	58,451	72,644
地方債	46,545	41,323
社債	85,497	80,457
株式	11,455	11,594
その他の証券	150,901	136,675
貸出金	1,148,432	1,171,183
割引手形	5,267	2,665
手形貸付	36,955	43,306
証書貸付	984,006	992,993
当座貸越	122,202	132,217
外国為替	2,305	2,136
外国他店預け	650	486
取立外国為替	1,654	1,649
その他資産	10,636	7,826
前払費用	91	78
未収収益	1,124	1,316
金融派生商品	3	7
その他の資産	9,417	6,424
有形固定資産	14,665	14,490
建物	4,479	4,263
土地	9,043	8,507
リース資産	775	896
建設仮勘定	1	531
その他の有形固定資産	366	291
無形固定資産	857	713
ソフトウェア	787	666
ソフトウェア仮勘定	16	3
その他の無形固定資産	53	43
前払年金費用	3,121	3,453
繰延税金資産	2,092	4,417
支払承諾見返	4,435	4,920
貸倒引当金	△5,457	△6,153
資産の部合計	1,622,888	1,675,749

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
預金	1,399,918	1,430,428
当座預金	68,097	56,904
普通預金	707,021	728,511
貯蓄預金	9,077	8,887
通知預金	6,858	5,644
定期預金	591,839	614,083
定期積金	14,214	12,798
その他の預金	2,807	3,597
譲渡性預金	37,912	38,924
債券貸借取引受入担保金	23,998	28,747
借入金	70,200	88,100
借入金	70,200	88,100
外国為替	14	10
売渡外国為替	6	10
未払外国為替	7	0
その他負債	7,346	9,081
未払法人税等	780	502
未払費用	353	831
前受収益	560	735
従業員預り金	37	31
給付補填備金	0	1
金融派生商品	0	—
リース債務	384	468
資産除去債務	127	128
その他の負債	5,102	6,381
賞与引当金	409	425
役員賞与引当金	10	15
睡眠預金払戻損失引当金	328	313
偶発損失引当金	140	142
再評価に係る繰延税金負債	1,440	1,389
支払承諾	4,435	4,920
負債の部合計	1,546,155	1,602,498

(単位:百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
純資産の部		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	8,208	8,208
資本準備金	8,208	8,208
利益剰余金	56,426	58,560
利益準備金	1,791	1,791
その他利益剰余金	54,635	56,769
固定資産圧縮積立金	2	4
別途積立金	21,000	21,000
繰越利益剰余金	33,632	35,765
自己株式	△312	△294
株主資本合計	74,322	76,475
その他有価証券評価差額金	△542	△5,965
土地再評価差額金	2,813	2,567
評価・換算差額等合計	2,270	△3,397
新株予約権	139	173
純資産の部合計	76,733	73,250
負債及び純資産の部合計	1,622,888	1,675,749

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
経常収益	21,558	21,980
資金運用収益	15,104	17,076
貸出金利息	11,542	12,560
有価証券利息配当金	3,302	4,060
コールローン利息	0	0
預け金利息	128	331
その他の受入利息	131	123
役務取引等収益	3,286	3,441
受入為替手数料	550	562
その他の役務収益	2,736	2,879
その他業務収益	18	30
外国為替売買益	11	16
商品有価証券売買益	0	—
国債等債券売却益	7	3
金融派生商品収益	—	10
その他経常収益	3,148	1,430
償却債権取立益	168	442
株式等売却益	2,736	771
金銭の信託運用益	6	—
その他の経常収益	236	217
経常費用	18,344	18,177
資金調達費用	241	1,147
預金利息	148	973
譲渡性預金利息	1	21
コールマネー利息	89	87
債券貸借取引支払利息	2	46
借入金利息	—	19
その他の支払利息	0	0
役務取引等費用	1,815	1,864
支払為替手数料	61	62
その他の役務費用	1,753	1,801
その他業務費用	1,165	464
商品有価証券売買損	—	0
国債等債券売却損	61	263
国債等債券償還損	1,104	201
営業経費	11,493	11,920
その他経常費用	3,628	2,781
貸倒引当金繰入額	752	1,123
貸出金償却	1,159	334
株式等売却損	1,643	1,161
株式等償却	—	24
金銭の信託運用損	—	3
その他の経常費用	73	134
経常利益	3,213	3,802
特別利益	6	57
固定資産処分益	6	57
特別損失	652	148
固定資産処分損	54	12
減損損失	597	135
税引前当期純利益	2,567	3,711
法人税、住民税及び事業税	1,041	1,164
法人税等調整額	△163	85
法人税等合計	878	1,249
当期純利益	1,689	2,461

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		
						固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	2	21,000	32,232
当期変動額								
剰余金の配当								△474
固定資産圧縮積立金の積立						1		△1
固定資産圧縮積立金の取崩						△0		0
当期純利益								1,689
自己株式の取得								
自己株式の処分			△24	△24				
自己株式処分差損の振替			24	24				△24
土地再評価差額金の取崩								210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	0	—	1,400
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	2	21,000	33,632

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
	利益剰余金 合計							
当期首残高	55,025	△441	72,793	△3,123	3,024	△99	209	72,903
当期変動額								
剰余金の配当	△474		△474					△474
固定資産圧縮積立金の積立	—		—					—
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	1,689		1,689					1,689
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		128	104					104
自己株式処分差損の振替	△24		—					—
土地再評価差額金の取崩	210		210					210
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				2,581	△210	2,370	△70	2,300
当期変動額合計	1,401	128	1,529	2,581	△210	2,370	△70	3,829
当期末残高	56,426	△312	74,322	△542	2,813	2,270	139	76,733

(株)大光銀行(8537) 2025年3月期 決算短信

当事業年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金
当期首残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	2	21,000	33,632
当期変動額								
剰余金の配当								△523
固定資産圧縮積立金の積立						2		△2
固定資産圧縮積立金の取崩						△1		1
当期純利益								2,461
自己株式の取得								
自己株式の処分			△9	△9				
自己株式処分差損の振替			9	9				△9
土地再評価差額金の取崩								205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	1	—	2,132
当期末残高	10,000	8,208	—	8,208	1,791	4	21,000	35,765

	株主資本			評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計		
	利益剰余金合計							
当期首残高	56,426	△312	74,322	△542	2,813	2,270	139	76,733
当期変動額								
剰余金の配当	△523		△523					△523
固定資産圧縮積立金の積立	—		—					—
固定資産圧縮積立金の取崩	—		—					—
当期純利益	2,461		2,461					2,461
自己株式の取得		△0	△0					△0
自己株式の処分		18	9					9
自己株式処分差損の振替	△9		—					—
土地再評価差額金の取崩	205		205					205
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				△5,422	△245	△5,668	34	△5,634
当期変動額合計	2,134	18	2,152	△5,422	△245	△5,668	34	△3,482
当期末残高	58,560	△294	76,475	△5,965	2,567	△3,397	173	73,250

5. その他

役員の変動

1. 代表取締役の変動

該当ありません。

2. その他の取締役の変動

(1) 取締役(監査等委員である取締役を除く。)

役職の変動

2025年6月24日開催の定時株主総会後の取締役会において選任の予定

常務取締役 相 場 実(現 取締役 リスク統括部長)

(2) 監査等委員である取締役

① 新任取締役候補

2025年6月24日開催の定時株主総会において選任の予定

取締役(社外取締役) 本 間 由 美 子(元 新潟県国民健康保険団体連合会 常務理事)

② 退任予定取締役

2025年6月24日開催の定時株主総会終結の時をもって退任の予定

取締役(社外取締役) 中 村 稚 枝 子

3. 執行役員の変動

2025年6月24日開催の定時株主総会後の取締役会において選任の予定

新任予定執行役員 長 澤 宏(現 株式会社SBI新生銀行 グループ法人企画部副部長)

以上

2024年度

決 算 説 明 資 料

株式会社 大 光 銀 行

【目 次】

I. 2024年度決算の概況

1. 損益状況	単	(1)
	連	(2)
2. 業務純益	単	(3)
3. 主要勘定残高	—	(3)
(1) 末残	単	(3)
(2) 平残	単	(3)
4. 利鞘	単	(4)
5. ROE	単・連	(4)
6. 有価証券関係損益	単	(5)
7. 自己資本比率(国内基準)	単・連	(6)

II. 貸出金等の状況

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権	単・連	(7)
2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権 の保全状況	単	(8)
3. 貸倒引当金等の状況	単・連	(8)
4. 自己査定状況	単	(9)
5. 自己査定・保全状況と開示債権	単	(9)
6. 業種別貸出状況等	—	(10)
(1) 業種別貸出金	単	(10)
(2) 業種別リスク管理債権	単	(10)
(3) 消費者ローン残高	単	(11)
(4) 中小企業等貸出比率	単	(11)
7. 預金等、貸出金の残高	—	(12)
(1) 末残	単	(12)
(2) 平残	単	(12)
8. 預り資産(末残)の状況	単	(12)

III. 有価証券の評価損益

1. 有価証券の評価基準	単・連	(13)
2. 評価損益	単・連	(13)

(注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

2. 「2024年度決算の概況」以下の2024年3月期比、2024年3月末比欄等の計数は、表上の数値による計算結果を表示しております。

I. 2024年度決算の概況

1. 損益状況

【単体】

●投資信託解約損益を除くコア業務純益は、経費が増加したものの、資金利益や役務取引等利益が増加したことなどにより、前年同期比6億35百万円増加の55億1百万円となりました。
●実質業務純益は、前年同期比14億19百万円増加の51億87百万円となりました。
●経常利益は、株式等関係損益が減少したものの、実質与信関係費用が減少したことなどにより、前年同期比5億89百万円増加の38億2百万円となりました。
●当期純利益は、前年同期比7億72百万円増加の24億61百万円となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
業務粗利益	17,074	1,887	15,187
(コア業務粗利益)	(17,535)	(1,189)	(16,346)
資金利益	15,930	1,067	14,863
役務取引等利益	1,577	107	1,470
その他業務利益	△433	713	△1,146
(うち国債等債券関係損益)	(△461)	(697)	(△1,158)
経費(除く臨時処理分)	11,887	469	11,418
人件費	6,622	454	6,168
物件費	4,553	75	4,478
税金	711	△60	771
実質業務純益	5,187	1,419	3,768
(コア業務純益)	(5,648)	(721)	(4,927)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	(5,501)	(635)	(4,866)
① 一般貸倒引当金繰入額	△239	△239	△0
業務純益	5,426	1,657	3,769
(うち国債等債券関係損益)	(△461)	(697)	(△1,158)
臨時損益	△1,624	△1,068	△556
② 不良債権処理額	1,699	△213	1,912
貸出金償却	334	△825	1,159
個別貸倒引当金繰入額	1,362	609	753
偶発損失引当金繰入額	2	2	—
債権等売却損	0	△0	0
(貸倒償却引当費用①+②)	(1,459)	(△452)	(1,911)
株式等関係損益	△414	△1,506	1,092
③ 貸倒引当金戻入益	—	—	—
④ 偶発損失引当金戻入益	—	△4	4
⑤ 償却債権取立益	442	274	168
その他臨時損益	46	△44	90
経常利益	3,802	589	3,213
特別損益	△91	554	△645
固定資産処分益	57	51	6
固定資産処分損	12	△42	54
減損損失	135	△462	597
税引前当期純利益	3,711	1,144	2,567
法人税、住民税及び事業税	1,164	123	1,041
法人税等調整額	85	248	△163
法人税等合計	1,249	371	878
当期純利益	2,461	772	1,689
(参考)実質与信関係費用(①+②-③-④-⑤)	1,017	△721	1,738

(注) 1. コア業務粗利益=業務粗利益-国債等債券関係損益

2. コア業務純益=業務純益-国債等債券関係損益+一般貸倒引当金繰入額

【連結】

<連結損益計算書ベース>

●親会社株主に帰属する当期純利益は、単体の業績を主因として、前年同期比7億79百万円増加の24億95百万円となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期比	2024年3月期
	連結粗利益	17,347	1,926
資金利益	15,942	1,061	14,881
役務取引等利益	1,735	152	1,583
その他業務利益	△331	712	△1,043
営業経費	12,075	445	11,630
① 貸倒償却引当費用	1,486	△454	1,940
貸出金償却	334	△825	1,159
個別貸倒引当金繰入額	1,388	609	779
一般貸倒引当金繰入額	△240	△241	1
偶発損失引当金繰入額	2	2	—
債権等売却損	2	2	0
株式等関係損益	△414	△1,506	1,092
② 貸倒引当金戻入益	—	—	—
③ 偶発損失引当金戻入益	—	△4	4
④ 償却債権取立益	442	274	168
持分法による投資損益	4	△7	11
その他経常損益	75	△82	157
経常利益	3,891	606	3,285
特別損益	△91	554	△645
税金等調整前当期純利益	3,800	1,161	2,639
法人税、住民税及び事業税	1,192	132	1,060
法人税等調整額	86	246	△160
法人税等合計	1,278	379	899
当期純利益	2,521	781	1,740
非支配株主に帰属する当期純利益	26	2	24
親会社株主に帰属する当期純利益	2,495	779	1,716
(参考) 実質与信関係費用 (①-②-③-④)	1,044	△723	1,767

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用) + (役務取引等収益 - 役務取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

(参考)

(単位：百万円)

連結業務純益	5,545	1,682	3,863
--------	-------	-------	-------

(注) 連結業務純益 = 単体業務純益 + 子会社業務純益 (勘定修正) - 内部取引

(連結対象会社数)

(単位：社)

連結子会社数	2	—	2
持分法適用会社数	1	—	1

2. 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期比	2024年3月期
	(1) 実質業務純益	5,187	1,419
職員一人当たり(千円)	5,757	1,052	4,705
(2) コア業務純益	5,648	721	4,927
職員一人当たり(千円)	6,268	117	6,151
(3) 業務純益	5,426	1,657	3,769
職員一人当たり(千円)	6,023	1,317	4,706

(注) 1. コア業務純益＝業務純益－国債等債券関係損益＋一般貸倒引当金繰入額
 2. 職員数は、期中平均人員(出向者を除く)で計算しております。

3. 主要勘定残高【単体】

(1) 末残

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
	資金運用勘定残高	1,516,168	12,239
うち貸出金	1,171,183	22,751	1,148,432
うち有価証券	342,696	△10,155	352,851
資金調達勘定残高	1,583,286	54,172	1,529,114
うち預金	1,430,428	30,510	1,399,918
うち譲渡性預金	38,924	1,012	37,912
うち借入金	88,100	17,900	70,200
うちコールマネー	—	—	—

(2) 平残

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期比	2024年3月期
	資金運用勘定残高	1,512,731	36,086
うち貸出金	1,148,048	21,495	1,126,553
うち有価証券	361,894	14,699	347,195
資金調達勘定残高	1,576,226	45,857	1,530,369
うち預金	1,441,564	15,586	1,425,978
うち譲渡性預金	28,576	△1,019	29,595
うち借入金	80,045	25,687	54,358
うちコールマネー	1,670	123	1,547

4. 利鞘【単体】

(単位：%)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
資金運用利回 (A)	1.12	0.10	1.02
貸出金利回 (B)	1.09	0.07	1.02
有価証券利回	1.12	0.17	0.95
資金調達利回 (C)	0.07	0.06	0.01
預金等利回	0.06	0.05	0.01
外部負債利回	0.14	0.03	0.11
預金債券等原価 (D)	0.87	0.08	0.79
経費率	0.80	0.02	0.78
資金調達原価 (E)	0.82	0.06	0.76
資金運用調達利回差 (A) - (C)	1.05	0.05	1.00
預貸金利鞘 (B) - (D)	0.21	△0.01	0.22
総資金利鞘 (A) - (E)	0.30	0.04	0.26

5. ROE

(単位：%)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	3.27	0.99	2.28
当期純利益ベース【単体】	3.28	1.02	2.26

(注) 分母となる自己資本平均残高は、{(期首純資産-期首新株予約権-期首非支配株主持分) + (期末純資産-期末新株予約権-期末非支配株主持分)} ÷ 2 で算出しております。

(参考)

ROE (株主資本ベース)

(単位：%)

	2025年3月期		2024年3月期
		2024年3月期比	
親会社株主に帰属する当期純利益ベース	3.28	0.97	2.31
当期純利益ベース【単体】	3.26	0.97	2.29

(注) 分母となる自己資本平均残高は、(期首株主資本+期末株主資本) ÷ 2 で算出しております。

6. 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月期	2024年3月期比	2024年3月期
	国債等債券関係損益(5勘定戻)	△461	697
売却益	3	△4	7
償還益	—	—	—
売却損	263	202	61
償還損	201	△903	1,104
償却	—	—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	△414	△1,506	1,092
売却益	771	△1,965	2,736
売却損	1,161	△482	1,643
償却	24	24	—

7. 自己資本比率（国内基準）

自己資本比率（国内基準）は、銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行が保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準（2006年金融庁告示第19号）に基づき算出しております。

●2025年3月末の自己資本比率（国内基準）〔速報値〕は、単体が8.56%、連結が8.60%となりました。いずれも規制値（4%）を大きく上回り、十分な水準を維持しております。

【単体】

（単位：百万円）

	〔速報値〕 2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)／(3)	8.56%	0.38%	8.18%
(2) 自己資本 ①－②	74,958	1,758	73,200
コア資本に係る基礎項目 ①	77,821	1,851	75,970
コア資本に係る調整項目 ②	2,863	94	2,769
(3) リスク・アセット	875,638	△18,328	893,966
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	35,025	△733	35,758

【連結】

（単位：百万円）

	〔速報値〕 2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
(1) 自己資本比率 (2)／(3)	8.60%	0.38%	8.22%
(2) 自己資本 ①－②	75,532	1,792	73,740
コア資本に係る基礎項目 ①	79,598	2,664	76,934
コア資本に係る調整項目 ②	4,066	872	3,194
(3) リスク・アセット	878,008	△18,238	896,246
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	35,120	△729	35,849

II. 貸出金等の状況

・未収利息不計上基準

自己査定で「破綻先」「実質破綻先」及び「破綻懸念先」に分類した債務者は、未収利息をすべて収益不計上として開示しております。

1. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権

【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,442	109	3,333
危険債権	23,493	229	23,264
要管理債権	88	△13	101
三月以上延滞債権	21	△3	24
貸出条件緩和債権	66	△10	76
小計 (A)	27,024	325	26,699
正常債権	1,162,888	21,815	1,141,073
総与信残高 (B)	1,189,912	22,140	1,167,772
不良債権比率 (A) / (B)	2.27%	△0.02%	2.29%

【連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,529	102	3,427
危険債権	23,493	228	23,265
要管理債権	88	△13	101
三月以上延滞債権	21	△4	25
貸出条件緩和債権	66	△10	76
小計 (A)	27,111	317	26,794
正常債権	1,164,290	21,867	1,142,423
総与信残高 (B)	1,191,402	22,184	1,169,218
不良債権比率 (A) / (B)	2.28%	△0.01%	2.29%

2. 金融再生法開示債権及びリスク管理債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
	保全額 (C)	21,494	△36
貸倒引当金	4,627	934	3,693
担保保証等	16,867	△970	17,837
(単位：%)			
保全率 (C) / (A)	79.54	△1.10	80.64

3. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
	貸倒引当金	6,153	696
一般貸倒引当金	1,506	△239	1,745
個別貸倒引当金	4,647	936	3,711

【連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
	貸倒引当金	6,275	688
一般貸倒引当金	1,553	△241	1,794
個別貸倒引当金	4,721	929	3,792

4. 自己査定状況【単体】

(単位：百万円)

債務者区分		分類状況				
		債権残高	非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類
破綻先		496	370 (186)	126	— (15)	— (168)
実質破綻先		2,945	2,301 (1,478)	644	— (155)	— (667)
破綻懸念先		23,493	15,916 (12,307)	2,091	5,484 (9,093)	—
要 注 意 先	要管理先	95	7	88	—	—
	その他の要注意先	165,317	51,701	113,615	—	—
正常先		997,563	997,563	—	—	—
合計		1,189,912	1,067,861	116,567	5,484	—

(注) 1. ()内は引当金の分類金額
2. 部分直接償却額3,101百万円処理後の計数

5. 自己査定・保全の状況と開示債権【単体】

(単位：百万円)

自己査定と保全の状況					金融再生法開示債権及びリスク管理債権	
債務者区分	残高	保全額	引当金	保全率	区分	残高
破綻先	496	313	183	100.00%	破産更生債権及びこれら に準ずる債権	3,442
実質破綻先	2,945	2,122	822	100.00%		
破綻懸念先	23,493	14,399	3,608	76.65%	危険債権	23,493
要 注 意 先	(うち要管理 債権) (88)	(31)	(12)	(49.78%)	要管理債権	88
					うち三月以上延滞債権	21
					うち貸出条件緩和債権	66
要管理先	95	39	12	53.52%	小計	27,024
その他の要注意先	165,317				正常債権	1,162,888
正常先	997,563					
合計	1,189,912				合計	1,189,912

6. 業種別貸出状況等

(1) 業種別貸出金【単体】

(単位：百万円)

業種	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
	国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	1,171,183	22,751
製造業	93,261	2,939	90,322
農業，林業	5,876	△784	6,660
漁業	407	△82	489
鉱業，採石業，砂利採取業	1,283	△145	1,428
建設業	64,176	2,953	61,223
電気・ガス・熱供給・水道業	9,459	197	9,262
情報通信業	4,845	492	4,353
運輸業，郵便業	26,633	2,542	24,091
卸売業，小売業	77,566	586	76,980
金融業，保険業	107,932	197	107,735
不動産業，物品賃貸業	161,612	7,544	154,068
サービス業等	103,270	1,104	102,166
地方公共団体	128,109	△3,185	131,294
その他	386,747	8,391	378,356

(2) 業種別リスク管理債権【単体】

(単位：百万円)

業種	2025年3月末	2024年3月末比	2024年3月末
	国内店分（除く特別国際金融取引勘定）	27,024	325
製造業	5,159	488	4,671
農業，林業	503	△6	509
漁業	0	△0	0
鉱業，採石業，砂利採取業	129	△3	132
建設業	3,882	△276	4,158
電気・ガス・熱供給・水道業	—	—	—
情報通信業	203	30	173
運輸業，郵便業	1,200	△68	1,268
卸売業，小売業	4,638	573	4,065
金融業，保険業	72	72	0
不動産業，物品賃貸業	995	70	925
サービス業等	6,545	△623	7,168
地方公共団体	—	—	—
その他	3,692	67	3,625

(3) 消費者ローン残高【単体】

(単位：百万円)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
消費者ローン残高	378,734	8,926	369,808
うち住宅ローン残高	357,479	8,627	348,852
うちその他ローン残高	21,255	300	20,955

(4) 中小企業等貸出比率【単体】

(単位：%)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
中小企業等貸出比率	77.59	0.48	77.11

7. 預金等、貸出金の残高【単体】

●預金等（預金＋譲渡性預金）の残高は、法人預金や公金預金が増加したことなどにより、2024年3月末比315億22百万円増加し、1兆4,693億52百万円となりました。

●貸出金の残高は、中小企業向け貸出や消費者ローンが増加したことなどにより、2024年3月末比227億51百万円増加し、1兆1,711億83百万円となりました。

(1) 未残

(単位：百万円)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,469,352	31,522	1,437,830
うち新潟県内	1,312,045	27,766	1,284,279
貸出金	1,171,183	22,751	1,148,432
うち新潟県内	765,598	8,461	757,137

(2) 平残

(単位：百万円)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月期比	
預金等（預金＋譲渡性預金）	1,470,140	14,566	1,455,574
うち新潟県内	1,318,476	11,698	1,306,778
貸出金	1,148,048	21,495	1,126,553
うち新潟県内	749,667	5,014	744,653

8. 預り資産（未残）の状況【単体】

●預り資産の残高は、投資信託や公共債が増加したものの、保険が減少したことにより、全体では2024年3月末比5億89百万円減少し、1,758億98百万円となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月末		2024年3月末
		2024年3月末比	
預り資産	175,898	△589	176,487
投資信託	75,847	6,395	69,452
公共債	9,593	621	8,972
保険	90,457	△7,605	98,062

Ⅲ. 有価証券の評価損益

●有価証券全体の評価損益は、単体・連結ともに94億81百万円の評価損となりました。

1. 有価証券の評価基準【単体】【連結】

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）	
満期保有目的有価証券	償却原価法（定額法）	
その他有価証券	時価のあるもの	時価法（評価差額を全部純資産直入法処理）
	市場価格のないもの	原価法
子会社株式及び関連会社株式	原価法	

2. 評価損益【単体】【連結】

(単位：百万円)

	2025年3月末				2024年3月末		
	評価損益	2024年 3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	△535	△372	0	536	△163	29	193
その他有価証券	△8,945	△7,925	8,651	17,596	△1,020	9,410	10,430
株式	7,631	305	7,664	33	7,326	7,338	11
債券	△7,987	△5,268	2	7,990	△2,719	136	2,855
その他	△8,589	△2,961	983	9,572	△5,628	1,935	7,563
合計	△9,481	△8,297	8,652	18,133	△1,184	9,439	10,624

- (注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、（連結）貸借対照表計上額と取得価額（又は償却原価）との差額を計上しております。
2. 「その他有価証券」の評価については決算日の市場価格等に基づいております。
3. 2025年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、△5,965百万円であります。